

民医連厚生事業協

共済だより

2026年
10月
第222号

発行所●全日本民医連厚生事業協同組合

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター6F
TEL03-5842-5650 FAX03-5842-5652

共済だより応募フォーム
<https://min-jigyo.aik-yuinowa.net/kyosai-form/>

ホームページ:<https://min-jigyo.or.jp>
バックナンバーの記事(一部のみ)はこちらから



いわさきちひろ「夜の国で青い鳥をつかまえるチルチルとミチル」(1969年)
(14ページに作品のコメントと美術館のご案内をしています)

主な記事

■ 全国eスポーツ大会 開催のご案内

■ 沖縄に連帯して

瀬長 和男(沖縄)

■ いま、なぜ憲法改悪なのか パートⅡ(152)

若手弁護士の会

■ 縮図からみる世界(101) ながら運転の恐怖—安全よりもスクショが大事? 斎藤 貴男

■ 健康でいきいきと働きつづけられる職場づくりを 第七話

■ 私の趣味・こだわり紹介(102) こんな近くの海に、こんな世界があったなんて 兵庫・あんず ペンネーム

■ 私の職場紹介(31) 島根・松江保健生活協同組合 松江生協病院/おいしい輪 ペンネーム

2026年度
スポーツ・文化企画
実施中

Webサイト
<https://www.min-jigyo-sc.info/>
サイトアクセス用
ユーザー名: 2026
パスワード: 1192





沖縄に連帯して

政権党の地方政治の不当介入に 県民は憤り



那覇市出発式で訴える玉城デニー候補

8月24日、台風18号の接近に備え、今年4回目、8月では2回目の辺野古ゲート前テントの台風対策を行いました。今年は台風の接近が多く、辺野古新基地建設にも大きな影響が出ています。

砂杭打設作業船は、台風のために大浦湾と避難港がある奄美大島を何度か往復していましたが、結局5月から8月の4カ月間、ほとんど作業を行っておりません。また、台風接近のたびに作業船も避難するため、埋立て土砂の海上輸送もその都度ストップしています。特に8月は2度も台風が接近したため、海上輸送による資材搬入もほとんど止まったままです。

残念ながら台風は知事選のとりくみにも影響を与えています。8月6日、7日と沖縄本島を通った台風13号の影響で、民

連6者共や県労連、沖縄連が呼びかけた全国支援集中行動もキャンセルとなり、ビラの配布が遅れてしまいました。台風18号も沖縄の旧盆期間を直撃したため、各陣営は告示日の行動計画や日程調整に追われ、ポスターを張り出す公設掲示板も告示前

日までに撤去された市町村もあり、特に那覇市では再設置に1週間程度かかったため、混乱が長引きました。今回の知事選は元衆議員の下地氏が、告示直前の25日に自民党中央と政策協定を結んだことを理由に出馬を取りやめたため、デニー知事と自

民新人の古謝氏の事実上の一騎打ちとなりました。政権党の地方自治への不当介入に多くの県民が「そこまでするのか」と、あきれ返るとともに大きな憤りの声も聞こえています。また、デニー知事を共産党などの護憲政党が支援し、古謝氏は改憲勢力全体が支援する構図となっているため、地方自治や平和の問題だけでなく、

大嘘でデニー県政を貶める自民の広告

◎カンパ送付先

郵便振替口座 加入者名：沖縄県統一連
口座番号：01710-8-62723

く、憲法についても今度の知事選挙では大きな争点になりました。9月8日、自民沖縄県連の県内紙への広告で、高市政権が招いた小規模事業者の苦境をデニー県政に擦り付けました。また、県内外からSNSを使ったデマ宣伝もあり、デニー知事の3選は叶いませんでしたが、県民のたたかいは続きます。引き続きのご支援、宜しくお願いします。

2026年9月17日
沖縄県統一連 事務局長
瀬長和男

関東大震災から103年が経った9月1日、東京都墨田区の都慰霊堂では、震災被害者らを追悼する恒例の大法要が開かれました。この大法要の後、都慰霊堂の横にある追悼碑の前では、——こちらも恒例ですが——もう一つの追悼式典が開かれました。震災直後の朝鮮人虐殺の犠牲者を追悼する式典です。

1. 震災と虐殺

—犠牲者は数万人とも

もう説明する必要もないようにも思いますが、震災のパニックの中で、「不逞鮮人（朝鮮人の蔑称）が暴動を起こした」「朝鮮人が井戸に毒を投げ入れた」などのデマが飛び交いました。これを信じた人々が各地で自警団を組み、さらに自治体や警察、軍隊までもがデマを信じて自警団や住民に指示するなどして、多くの在日朝鮮人や中国人、またこれに乗じて社会主義者や労働組合の活動家たちまでもが虐殺されました。犠牲者の数は数千人とも数万人とも言われています。

この虐殺は、ナチスドイツによるホロコーストやルワンダでのツチ族虐殺と並ぶ、「ヘイトスピーチが放置され浸透した社会があるきっかけにより取り返しのつかない暴力を生んだ」典型事例です。日本は韓国併合によって朝鮮を植民地とし、敗戦まで朝鮮の人々を暴力的に支配・抑圧しており、その根底にある差別

シリーズ

いま、なぜ憲法改悪なのか パートII

⑮2 103年前の「朝鮮人虐殺」と向き合う ～被害者も加害者も生まないための「学び」～



「明日の自由を守る若手弁護士の会」共同代表
公式ブログ <https://www.asuno-jiyuu.com/>

黒澤いつき



意識は相当なものでした。多かれ少なかれ「あいつらは自分たちとはちがう、野蛮で恐ろしいやつらだ」という偏見があるからこそ、デマを鵜呑みにして一気に憎悪に駆られて暴力に走るわけです。

この朝鮮人虐殺の目撃談や体験談は手記・日記・報道などの形で無数に残されており、大部分が刑事事件として立件すらされなかった中でも一部は刑事事件として有罪判決が出されています。自警団に参加した芥川龍之介が、デマに流されず世相と一線を画した親友・菊池寛について書いた手記も有名です。電柱にしばりつけて日本刀で斬る、竹槍で刺す、機関銃で撃ち殺す……まじうことなきジェノサイドの実態を小学生、作家、国会議員までもが書き残しています。

2. 歴史とどう向き合うか

しかし日本政府は今まで正式に虐殺について、犠牲者や遺族に対して謝罪していません。その上2017年には「政府内にそれらの事実関係を把握することのできる記録が見当たらない」などという得ない答弁をし（例えば2009年、政府の中央防災会議は「災害教訓の継承に関する専門調査会」が公表した「1923 関東大震災報告書」の中で虐殺を認定しています）、歴史の歪曲をする勢いです。そして小池都知事は虐殺犠牲者の追悼式へ都知事が追悼文を送付するという

慣習を壊し、10年間送付していません。

「大法要において全ての方々に慰霊を行っているから」というのがその言い分ですが、虐殺を自然災害かのようにひとくくりすることは責任の所在を曖昧にし、都合の悪い歴史に背を向けることに他なりません。いまだに「虐殺なんてデマだ」「そんな証拠はない」などと暴言がSNS上で飛び交うのも、政府や都のトップの居直った歴史歪曲が少なからず影響していると思えてなりません。

二度とこんな差別やジェノサイドをくり返してはならないからこそ歴史をくり返し学ぶことが大切です。実は日本国憲法にもそのようなメッセージを読み取れる条文があります。

第九十七条 この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であつて、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として信託されたものである。

被害者にも加害者にもなりたくない、だから「試練」の過去と真摯に向き合わねばならないのです。

シリーズ 縮図からみる世界【101】

斎藤 貴男



ながら運転の恐怖—安全よりもスクショが大事？

「スクショがそんなに大事か」

被害者の妻が嘆いたという。今年3月に三重県亀山市の新名神高速道路で起きた玉突き事故。トラックの運転手がスマホの動画をスクリーンショットしようとして気を取られ、乗用車に追突し、6人の命が奪われた。

運転手は約13秒間も、前方から目を逸らしたとされる。かくてトラックを含む3台の車が炎上した。津地裁での第2回公判を翌日に控えた8月末、産経新聞が詳報していた。

「ながら運転」の危険は周知の通りだ。2019年12月の道路交通法改正で罰則が強化され、「ながら」による死亡・重傷事故は一時的に減少したものの、わずか3年で法改正前の水準を超え、昨年の148件は過去最高。今年もこれを上回る勢いで増加中である。

さもありなん。誰も彼もがスマホに狂い切っている。いついかなる場合でも、いじくっていないと気が済まない。他人の命はもちろん自分自身の人生よりもスマホのほうが大事でもあるらしい。日清戦争で戦死したラッパ手・木口小平の逸話「シンデモラッパラクチカラハナシマセンデシタ」を連想してしまう。

だからたとえば私は、もう15年も前に車の運転を止めた。スマホはまだ普及していなかった

が、携帯電話のおしゃべりや、カーナビテレビに夢中のドライバーだらけの道が、恐ろしくてならなくなった。実は歩道を歩くのも怖い。

ながら運転の恐怖を訴える記事もかなり書いた。愛娘を失った父親の話を聞いた時には明確な憎悪と殺意を覚えた。安全よりも携帯やスマホを優先するような手合いには、極刑こそがふさわしいと、今でも考えている。

呆れたのは警察の動きだ。携帯やスマホをめぐる彼らの態度はコロコロ変わっているのだが、私が取材した頃は危険性にフタをしたがっていた。

その後ネタ元にしていた総会屋筋から「警視庁職員OB名簿」を入手して、合点がいった。携帯電話会社に天下った元警察官たちが山ほどいた。

近年はさすがに少しは心を入れ替えた節もある。が、「ながら運転」が野放しにされていた1990年代後半〜2000年代の後遺症は深くて重い。国策としてのスマホは絶対的な正義だと思い込んだ人間が、いつまで経っても次から次へと湧いてくる。

年内から来年にかけては、市販車やタクシーの完全自動運転化を進める計画が目白押しだ。事故における責任の所在が曖昧になり、被害者が置き去りにされる世の中になりませんように。

斎藤 貴男（さいとう たかお）

1958年東京生まれ。早稲田大学商学部卒。英国パーミンガム大学大学院修了。主な著書に『驕る権力、煽るメディア』『決定版 消費税のカラクリ』『いちばんたいせつなもの』『マイナンバーが日本を壊す』『マスゴミって言うな！』『こんな部活あります 正射必中！弓道部』（2024.3）など。



可憐な花々と空を舞う青い鳥、軽やかで美しいこの作品は、メーテルリンクの戯曲を題材にちひろが描いた絵本『青い鳥』の一場面です。主人公の子どもたちが幸福の青い鳥を求めて想像上の国々を冒険する物語をちひろは詩情豊かに描きました。

- 安曇野ちひろ美術館では、本作も出展する「いわさきちひろと堀文子 童画の世界」展を12月15日まで開催しています。同時開催：「絵本の舞台を訪ねて 赤羽末吉の日本一周」／ちひろ美術館コレクション「波にゆられて舟の旅」展
- ちひろ美術館・東京では、「ちひろ 子どもは平和のシンボル」展を10月25日まで開催します。同時開催：武田美穂展 絵本づくりはドキドキなのだ！
10月30日(金)からは、「ちひろ 旅のたのしみ」／同時開催：没後70年茂田井武とパリの画家たち—Parisの破片—を開催します。



<イベント情報>

オンライン鼎談 担当編集者に聞く『井上ひさしの子どもに
つたえる日本国憲法』ができるまで、そして今

【講師】大竹永介(元・講談社児童局)、五十嵐千恵子(フリー編集者)、塩見亮(講談社児童図書出版部)

日時：2026年10月17日(土) 10:30-11:40

会場：オンライン(見逃し配信1ヵ月間あり) 定員：100名

参加費：一般500円／支援会員の方は無料

申し込み：要事前予約(一般の方はPeatixサイトにて／支援会員の方は公式サイトにて)

詳細は、公式ホームページをご確認ください。

ちひろ美術館・東京 TEL.03-3995-0612

安曇野ちひろ美術館 TEL.0261-62-0772

開館情報はホームページをご確認ください。

<https://chihiro.jp/>

